

## 決算特別委員会各分科会における概要

### 【農林水産分科会】

- ◆ 10月26日（金）開会 午前10時00分  
（休憩 午前11時01分～午前11時12分）  
閉会 午後 0時22分
- ◆ 10月29日（月）開会 午前10時00分  
（休憩 午前10時46分～午前10時55分）  
閉会 午後 0時02分  
主 査 青木 彰榮（県政クラブ）  
副主査 榎津 博士（自由民主党）  
委 員 菊池 文昭、大内 理加、舩山 現人

### ◆付託決算

- ・平成29年度山形県一般会計歳入歳出決算中本分科会所管分
- ・平成29年度山形県農業改良資金特別会計歳入歳出決算
- ・平成29年度山形県沿岸漁業改善資金特別会計歳入歳出決算
- ・平成29年度山形県林業改善資金特別会計歳入歳出決算

### ◆審査内容

付託決算の審査にあたっては、農林水産部長から決算の概要及び主要な施策の成果と実績について、担当推進監及び課長から内容の詳細について説明を聴取し、質疑を行った。

### ◆採 決

付託された4決算については、全員異議なく、いずれも認定すべきものと決定した。

（主に議論された項目）

- ◇新規就農者数の推移について。また、新規就農後の定着状況と離農理由について。
- ◇林業公社における分収林契約及び分収割合の状況について。また、分収林契約については、目標を設定し、経営改善の取組みを進めるべきと考えるがどうか。
- ◇学校給食における郷土料理の提供状況及び郷土料理に関する栄養教諭との連携と食育の取組みについて。
- ◇環境保全型農業直接支払交付金の対象事業と活用状況について。また、今後、交付金制度を活用し、農家の所得向上や環境保全の取組みを進めることが重要と考えるがどうか。
- ◇農地中間管理事業における農地の集積状況について。また、担い手の高齢化に伴う農業経営及び農地継承の課題について。
- ◇県版GAPの取得状況と取得効果について。また、今後の本県農業の発展に当たっては農業者のGAPに対する重要性の理解と認証取得に向けた意識改革が重要と考えるがどうか。